



祝入学  
おめでとう

春風が桜に舞う佳き日、太良高校に53名の新たな仲間が加わりました。校長先生は、希望に満ちた新入生の姿を歓迎し、高校生活は自由と責任が増す中で、勉強、部活動、友人関係、進路など多くの経験が待つていると述べられました。その一部をご紹介します。

【校長式辞より】

高校生活では、壁にぶつかることもあるかもしれません。しかし、その失敗や困難の中にこそ、成長への大切な学びが隠されています。本校では、太良町をはじめ様々な関係機関のご協力を頂き、体験学習やボランティア活動、神楽などの文化活動など、たくさんの協働的な学びが準備されています。積極的に挑戦し、自らを成長させることを意識して学校生活を過ごしてください。

現代は、予測困難な社会です。AI技術の発展など、社会は大きく変化していくでしょう。そんな時代に求められるのは、「自分で考え、自分で決断し、行動できる力」です。それは知識だけでなく、「コミュニケーション能力」人と関わる力」や「挑戦し続ける心のしなやかさ」だと思います。

新入生の皆さん、高校生活は「自分を作  
る旅」の始まりです。不安もあるかもし  
れませんが、大丈夫です。先生、友達、  
家族がそばにいます。今日の一歩を自信  
を持つて踏み出し、豊かで実りある高校  
生活を送りましょう。

AED応急手当講習を実施しました

4月2日（火）鹿島消防署太良分署より、2名の隊員の方に来校いただき、職員参加の応急手当講習を実施しました。AEDや訓練用の人形を用いた応急手当のデモストレーションを受け、主に心肺蘇生を実践しました。また、今年度は、校内に設置する担架の場所の確認や隊員の方からの担架の使用についてご説明いただきました。新年度に向けて、生徒の安全を守る重要性を再確認しました



## 学年担任紹介

学年	1年			2年			3年	
主任	大鋸(家)			村上(国)			栗山(理)	
クラス	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組
担任	有森(国) 成富(商)	古川佐(体育) 山本(地歴)	足立(理) 西久保(家)	武藤(地歴)	福島菜(英)	大橋(理)	平川(数)	野中(英)
副担任	重松(地歴)			尾形(体育)	古川聰(家)	橋本(数)	甲木(商)	福島真(国)
							田中(理)	

R6年度 体験学習発表会

令和7年3月21日(金)に、お世話になった事業所様をお招きし、「体験学習」の発表会を行いました。しっかりと発表することで事業所様への感謝の気持ちを表そうと、担当の先生方と発表内容を話し合ったり、練習を重ねたりして本番に臨みました。

謝辞を述べた1年2組の樋口圭汰さんの言葉にあったように、生徒たちは普段ではできない貴重な体験をする中で、目を見張るほど成長できました。

貴重な体験をする中で、自を見張るほど成長できました。  
事業所様の講評では、「挨拶に始まり、挨拶に終わることのすばらしさを太良高校生を通して改めて感じました。笑顔を大事にし、笑顔を生み出す、この職業の体験をしてもらって良かった」（旅館鶴荘様）、「きみたちはできる！」（りりいガーデン正満様）、「便利なことは必ず危険がともなう」（太良町森林組合様）など、最後まで生徒たちのことを思って言っていただいた言葉がとても心にしみました。

最後はわきあいあいと一緒に写真撮影し、指導していただいた方々に出会えて良かった、体験学習を選択して良かったと心から思える発表会になりました。

令和7年度人事異動一覧

退職・転出		新採・転入	
	氏名		氏名
校長	緒方 康二	校長	久野 直樹
教頭	杉光 政実	教頭	水野 貴人
英語	副島 博孝	商業	松尾 真也
世界史	松浦 美穂	世界史	重松 秀彦
日本史	小渕 純平	日本史	山本 健人
英語	平岡 賢治	保体	尾形 美和
保体	南里 賢太郎	事務主任	橋本 貴史
商業	堀 美和	商業	成富 利弘
地歴	原口 正裕	国語・書道	福島 真由美
事務主任	山口 康介	司書	藤家 祐見子
司書	吉田 真由美	国語	今田 康光
S C S	リュウイーファン	書道	小金丸 泰仙
書道	貝原 美咲	地歴	福田 浩一郎
理科	池田 曜昭		
生物	大橋 雄海		

## 令和6年度 退任式

3月24日(月)に令和6年度退任式が行われ、15名の先生方が太良高校をご退職、ご転出されました。これまでご尽力いただき大変ありがとうございました。今後も、先生方のさらなるご活躍を心よりお祈り申し上げます。



令和7年度 新任式・始業式

4月7日(月)に令和7年度 新任式・始業式が行われ、新しく13名の先生方が赴任されました。また、始業式では校長より挨拶があり、学校生活を送る

- うえで大切にしてほしい3つの事を述べられました。

  - 1.挑戦することの大切さ
  - 2.他者を思いやる心の大切さ
  - 3.健康に気を付けて充実した高校生活を送ってほしい

